

令和8年度 第1回こみっとフェスティバル実行委員会 会議の概要

日時 及び場所	令和8年5月28日（木）14:00～15:30 水戸市役所2階 市民協働会議室「こみっとルーム1・2」
参加者	団体：茨城県視能訓練士会、茨城県世界青少年コミュニケーションクラブ、茨城県ユニセフ協会、子育て支援 ビ・リーフ、NPO法人ちいきの学校、聴覚障がい者就労支援施設 工房ふくろう、水戸市環境保全会議、認定特定非営利活動法人 水戸こどもの劇場、水戸ユネスコ協会、ゆにっとi 水戸市：増子、田中（事務局）
内容 (要旨)	<p>(1) 役員の選任について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事前のアンケート結果を基に、委員を市で指名し、互選により、委員長1名、副委員長1名、監事2名、相談役1名を選出し、実行委員会全般の運営を市と協働で進めていく。 ・ 実行委員会役員について、下記のとおり選出した。※敬称略 <p>【委員長】 小林 信彦（NPO法人ちいきの学校）</p> <p>【副委員長】 菊池 薫（子育て支援 ビ・リーフ）</p> <p>【監 事】 小澤 八千代（茨城県ユニセフ協会） 西連寺 明子（認定特定非営利活動法人 水戸こどもの劇場）</p> <p>【相談役】 高橋 正道（水戸市環境保全会議）</p> <p>(2) 「第14回こみっとフェスティバル2026」実績報告について</p> <p>(3) 「第15回こみっとフェスティバル2027」実施要項(案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施要項(案)について、内容を検討し、前年度の実績を踏まえ、次の通り決定した。 <p>【開催日時】 令和9年2月20日（土）・21日（日）午前10時から午後4時</p> <p>【会 場】 イオンモール水戸内原1Fメインコート</p> <p>【テ ー マ】 「つなげよう ひろげよう こみっとの輪」</p> <p>【イベント内容】 ・ステージ発表コーナー ・相談・交流コーナー ・物販・体験コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会場表示の改善についての意見を踏まえ、第2回実行委員会での会場レイアウト検討にて協議を深めることとした。 <p>(4) 令和8年度予算(案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局(案)のとおり決定した。 <p>(5) 協賛企業・団体募集要項(案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局(案)のとおり決定した。 <p>(6) 「第15回こみっとフェスティバル2027」ありたい姿について</p> <p>主な意見については、次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しく参加した委員視点の意見を大事にしたい。 ・ 出展団体も楽しみながら、団体同士の交流ができるようにしたい。 ・ 体を動かす体験型企画を設けたい。 ・ 出展団体紹介の注目度を上げたい。 ・ 高校生ボランティアも楽しめるようなあり方を考えたい。 ・ 出展団体の名前を来場者に覚えてもらえるようにしたい。 ・ 会場を半分に分け、景品を用意している団体とそうでない団体とで出展エリア

をまとめてはいかがか。

- ・ブースの場所を案内する担当者はビブスを着ることで、来場者が誰に聞けば良いのか分かりやすくしたい。
- ・アンケートとガチャガチャの兼務は業務過多のため、担当者を分けたい。
- ・海外の方にも興味を持って参加してもらえるようにしたい。
- ・親しみやすいイベントにしたい。
- ・ステージ発表とブース対応のサイクルを工夫し、集客と接客を両立したい。
- ・毎年サブミッションを定めてひとつずつ向き合っていくことで、マンネリ化することなく進化させていきたい。
- ・皆が仲良く交流できる実行委員会にしたい。
- ・時間制での他団体の見学や、複数の団体でのコラボ企画等で、出展団体同士が交流できるようにしたい。
- ・10～20代の来場者が少ないため、SNSでの広報に力を入れて集客したい。
- ・幼稚園生や中学生のステージ発表で家族の方の来場を促し、多世代が携わるイベントにしたい。
- ・関わった皆が学びを得て成長できるようなイベントにしたい。

(7) 実行委員間の連絡方法について

- ・ LINE オープンチャットで情報共有を行う。

以上